



▲東桜谷地区安全なまちづくり協議会と日野高校放送部の皆さん

地域の安全のために

東桜谷地区安全なまちづくり協議会

町では、「自らの地域は、自らが守る」を合言葉に、7つの地域すべてで「自主防犯団体」が組織され、熱心に活動されています。東桜谷地区安全なまちづくり協議会では、子どもの登下校時のパトロールや啓発看板の設置、地区内の防犯灯の点検などの活動をされています。

このたび、日野高校放送部の皆さんに協力いただき、防犯パトロールの際に放送する『啓発テープ』を作成されました。テープは、日野高校生の優しい呼びかけになっています。

収穫したお米を被災地へ

桜谷小・南比都佐小で取り組み

滋賀県農政水産部の呼びかけにより、桜谷小学校と南比都佐小学校では、「たんぼのこ体験事業」で育てたお米を、東日本大震災の被災地の小学校へ届ける事業に参加されることになりました。

9月26日(月)には、黄金色の稲穂が実ったそれぞれの田んぼで、桜谷小学校の4、5、6年生が、また、南比都佐小学校の2、5年生が地域の方とともに稲刈りをしました。

今回収穫したお米は、収穫祭や給食などに活用するだけでなく、子どもたちのメッセージとともに、被災地の小学校へ届けられます。



▲稲穂を刈り取る桜谷小学校の児童たち

伊藤みきさんが一日警察署長に

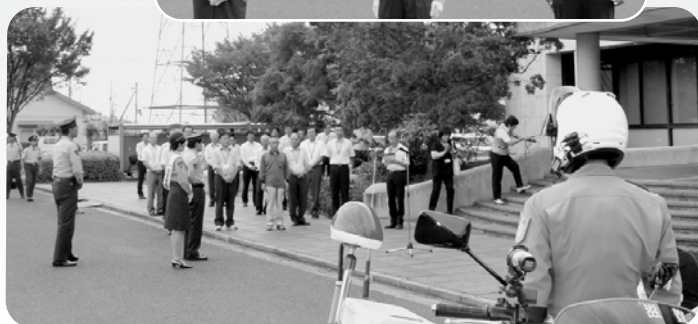
秋の全国交通安全運動の啓発

秋の全国交通安全運動期間中の9月26日(月)、バンクーバーオリンピック日本代表でスキーフリースタイル・女子モーグルの種目に出場された伊藤みきさん(大窪出身)が、東近江警察署の一日警察署長に任命され、啓発活動を行いました。

午前中、東近江市でパトロールなどを行われ、午後からは日野町を訪問されました。役場正面玄関で行われたセレモニーでは、「日野町の皆さんは熱心に交通安全活動をされています。これからもお年寄りや子どもたちを守ってください」と、メッセージを送られました。



▶ 一日警察署長を務められた伊藤みきさん(一番左)



▲役場正面玄関でのセレモニー

運営に中学生のパワーを

東桜谷地区 敬老会・運動会



①運動会のサイコロ競技で得点を表示する中学生②敬老会のステージ出演者にお茶を差し出す中学生



東桜谷地区では、中学生に敬老会と町民運動会へのボランティア募集を呼びかけられ、運営する立場で中学生たちが活躍しました。9月11日(日)、敬老会でのボランティアが今年初めて取り組まれ、2名が参加しました。中学生たちは、会場案内や出演者の誘導などを行いました。

また、10月2日(日)の町民運動会には、14名の中学生が参加しました。運動会でのボランティアは約8年前から続く取り組みとなっています。

スポーツの秋を満喫

日野町スポーツ天国の日

10月9日(日)に開催された日野町スポーツ天国の日。さわやかな秋空のもと、毎年恒例のりんごマラソンやさわやかウォーキングのほか、トランポリンやニユースポーツ、ポールウォーキングなど、さまざまな体験教室が設けられ、会場は大変にぎわいました。

今年は、町内7地区対抗の大縄跳びと綱引きが行われたり、スポーツ推進委員による日野小唄に合わせた健康体操が披露されたりするなど、町の特色を生かした企画も行われました。



▲息のあった地区対抗の大縄跳び

発想と連携を生かし 新たな挑戦

日野菜の新メニューを紹介



①取材風景②坂甚商店さんの豆腐、かぎやさんのまんじゅう、不二屋さんのロールケーキ、富士屋製パンさんのパンの協力も得て、日野菜の新メニューが勢ぞろい



10月11日(火)、JAGグリーン近江の方々、日野菜を活用した新メニューを紹介するため、予約制で日野菜料理を提供されている寿志屋さん取材されました。

寿志屋さんは、日野菜寿司やサラダなど独自で創作されたメニューとともに、4店の地元商店の協力を得て、8種類のメニューを紹介されました。どれも日野菜の食感を大切に、日野菜漬けの味や日野菜の色合い・大きさなどを最大限に生かされていました。

取材内容は、JA広報紙「ぐりんぴーす」11月号に掲載されました。